

富士河口湖町 教育センターだより

平成23年7月5日



●もうすぐ『教育講演会』

今年度の『教育講演会』も間近にせまってきました。

7月9日(土 1:30～開会行事 2:00～講演会)です。

林家ライス・カレー子さんは、30年以上も前にコンビを組み、環境省推薦漫才師として、各地をまわっています。「子育ての前に親育て」～子どもは親の後ろ姿を見て育つ～ 笑いの中にも愛情たっぷりのお話が聞けるのではないかと楽しみです。子育てのイロハは誰も頭にあります。しかし、忙しい毎日の中で、イロハなど、頭の奥底に押し込まれているのが現実です。その押し込まれたところを笑いで呼び起こしてもらい、一つでも、共感して行動に移していただけたらと思います。子育ては親育てといえます。笑いながら学ぶなんて、一石二鳥です。大勢の参加をお待ちしています。

●この夏の節電対策は。進んでいますか？

電力不足が深刻な問題となっている今、国全体で節電への意識が高まっています。節電の方法にもいろいろあります。すぐに使える節電対策として、「使わない電灯は消す」「使わない家電製品のコンセントは抜く」「冷房の設定温度を上げる」などの行為は多くの方がすでに行っています。LED電球に変更したり、大元の電気契約の見直しを行う人も少なからずいます。エコ家電の購入は、エコポイントが終了したため、購買意欲は低いようです。お金がなければ大きいことはできない現実社会を反映していますね。打ち水やグリーンカーテン、氷や濡れタオル、うちわにすだれに風鈴、色々あります。無理せずできる事をやってみましょう。休みの日、大げさに「我が家の節電計画について話し合うぞ。」なんて、お父さんから家族に提案するというのはどうでしょうか？反対に子どもの方からでもいいと思います。節電を利用して、家族の絆を深めるよい機会です。会議の後は、庭で花火…想像しただけで楽しい夏になりそうです。

●学期まとめの7月に入りました

教育センターの事務室のホワイトボードに7月の予定が書かれています。日に日に予定が増え、月末にはいっぱいになります。センターを支える数々の会議、先生方の教育活動の後押しをする研修会、親や子どもとの個別相談…たくさんの行事があります。たくさんの中のいくつかは、少しでも多くの人に届き、心が少しでも軽くなればと思っています。

7月に入り、小学校も中学校も1学期のまとめの時期になりました。子どもが勉強をしている時、たとえ部屋は違っても、テレビを消して、「あなたの頑張りを応援しているのよ。」といった目に見える行動を実践してみてください。簡単のようで難しい、難しいようで簡単なこと。途中で麦茶の差し入れ、夜食のおにぎり、愛情が頑張るエネルギーに変わります。

